

2024年度

授業計画

自動車整備科、一級自動車工学科、自動車整備・ボディリペア科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科

時期	2年D巡	単元	実習	教科名	電装品整備3	
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	日産TS4級電装		発行日	
			日産TS3級電装			
総時限	23時限 (36時間)				教科担当	教科担当

## 1. 実務経験のある教員による授業科目

該当

非該当

自動車整備士として、電気装置整備の実務経験がある教員により電装品の分解・組立・点検等について指導する。

## 2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)

1. 回路図から不具合箇所を推定し、テスターで証明することができる
2. 電流、電圧降下の点検ができ測定結果から正常・異常の判断が出来る。
3. オートエアコンの概要を理解する。
4. オートエアコンに使用されているセンサと取付位置、役割を理解する。□
5. オート・ライトの作動および感度調整要領を理解する。
6. ウィンドウ撥水の施工方法を理解し実際に施工できる

## 3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来ようになるのか)

1. お客さまの車両(実習車両)の取り扱い方を理解する。
2. サークルチェックの必要性を理解し、抜けのないチェックが出来る。
3. 仕事でテスターを使用し整備が出来るようになる。
4. 配線図集が読めるようになっている
5. 不具合箇所を推定できるようになる。
6. 基本的なオートエアコンの作動がわかる。
7. オートエアコンのセンサの取り付け場所、役割がわかる
8. オートライトの作動と感度調整方法がわかる。
9. ウィンドウ撥水が施工できる。

## 4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)

実技試験と筆記試験の合計点が60(70)点以上を合格とする。(実技試験60%、筆記試験10%、レポート15%、行動評価15%)

## 5. 準備学習

日産3級電装、日産4級電装の教科書を事前に読み予習を行う。



2024年度 授業計画

自動車整備科、一級自動車工学科、自動車整備・ボディリペア科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科

時期	2年D巡	単元	実習	教科名	電装品整備3
----	------	----	----	-----	--------

7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	サーキットテストで導通点検	キーをOFF 伝道師のコンセントを外す		
2	カプラーを外す際	配線を引っ張らない		
3	車両取り扱い	運転席のみ乗車		

8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場	座学教室